

人 輝く・安芸高田



# 議会だより

やまがた まりな

今回の題字は、**山形 茉莉奈** さん（刈田小学校6年生）です。

市入大祭  
子供歌舞伎壇尻屋台保存会



6月定例会.....2~3

委員会審査報告.....4~6

一問一答  
15人が**市政を問う**.....7~14

23年度 **政務調査費**.....15

あんなこんな  
**地域のかがやき**.....18

第34号

2012(平成24)年8月1日発行

# 条例の一部を改正

## 可決

### 一般会計から繰入金3億9400万円に対応。

#### 6月定例会

6月定例会を、6月13日～6月29日までの会期で開催しました。

各常任委員会へ付託した条例等4議案は、すべて原案のとおり可決しました。(各常任委員会の審査は4～6ページに掲載)

諮問1件、同意2件を審議し、条例改正などの議案5件は、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問では、15人が市政を問いました。(7～14ページに掲載)

#### 議案第51号

安芸高田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

#### ■ 討論

##### ■ 反対

**亀岡** 国保の財政難の要因は、国の政策にある。改善を求め意思表示としてあえて反対する。

**熊高** 事前に段階的に税の上昇を図っていくべき。

##### ■ 賛成

**山本** 生命を守る制度を維持するためにはやむを得ない。

**前重** 国民健康保険税財政安定化のために必要である。

**山根** 誰もが安心して医療を受けられる制度の維持は重要である。

#### 議案第58号

工事請負契約の締結について〔土師サイクリングターミナル建築工事〕

#### ■ 討論

##### ■ 反対

**青原** 宿泊設備がない。

**熊高** 入札の妥当性に疑念がある。

**賛成**  
なし

#### ■ 採決

##### ■ 賛成17

前重、石飛、児玉、大下、水戸、先川、山根、宍戸、山本、前川、秋田、赤川、金行、入本、今村、亀岡、塚本

##### ■ 反対2

熊高、青原



全体平均で19.94%の増。

保険税の改正

国民健康保険税

■諮問（1件）

○人権擁護委員の推薦

柳川 淑子さん  
八千代町上根

■同意（2件）

○監査委員の選任

木原 張登さん  
向原町有留

○公平委員会委員の選任

下津江真由美さん  
吉田町常友

■採決

■賛成14

前重、石飛、児玉  
水戸、先川、山根  
宍戸、山本、前川  
秋田、赤川、青原  
金行、塚本  
■反対5  
熊高、大下、入本  
今村、亀岡

（付議された案件）

- 議案第50号 住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
  - 議案第51号 安芸高田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
  - 議案第52号 安芸高田市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例
  - 議案第53号 財産の取得について
  - 議案第54号 安芸高田市定住促進団地の分譲に関する条例の一部を改正する条例
  - 議案第55号 安芸高田市有住宅条例の一部を改正する条例
  - 議案第56号 安芸高田市火災予防条例の一部を改正する条例
  - 議案第57号 工事請負契約の締結について
  - 議案第58号 工事請負契約の締結について
- 【甲田中学校校舎耐震改修工事】  
【土師サイクリングターミナル建築工事】



総務企画常任委員会

6月定例会で付託された案件はなく、所管事務調査2件について、6月20日に委員会を開きました。

(所管事務調査)

- 土師ダム周辺整備事業について
- 未来創造事業について

- 委員長 秋田雅朝  
副委員長 前重昌敬  
委員 先川和幸  
山本 優  
赤川三郎  
今村義照  
藤井昌之

土師ダム周辺整備事業

**赤川** 土師ダムグラウンドゴルフ場芝の生育不良の原因と今後の芝の管理・運営については。

**竹本企画振興部長** 桜守プロジェクトと協議し、一定の樹木の枝を切るなど日照改善を図っている。

芝の管理・運営については、八千代開発公社にお願いしたいと考えている。

**赤川** オープン記念行事の予定は。  
**竹本企画振興部長** 記念大会を考えている。



完成が待たれるのどごえ公園グラウンドゴルフ場

未来創造事業

**山本** 販売力強化事業の中で、特産メニューの開発とあるが、民間、高校、飲食店等と連携した企画としては。

**竹本企画振興部長** 未来創造事業のひとつの目的は、神楽や毛利元就の魅力ある財産を活用して交流人口の増、観光消費額の増加を目指す、食

にも主眼を置き検討していく。

**前重** 神楽ガイドブックの取り組み状況は。

**竹本企画振興部長** 美土里町13団体の神楽手帖は作成している。安芸高田市22団体全体でのガイドブックを作り上げていきたい。



神楽東京公演 (1月15日 新宿文化センター)

文教厚生常任委員会

6月定例会で付託された議案1件を、6月21日に委員会を開き慎重に審査し、原案のとおり採択しました。

(主な審査)

○安芸高田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

委員長 青原敏治  
副委員長 穴戸邦夫  
委員 児玉史則  
水戸眞悟  
山根温子  
金行哲昭  
塚本 近

# 国保税大幅引き上げ！

## ■引き上げの理由

- ・国保加入世帯数、被保険者数とも年々減少の状況。
- ・被保険者の高齢化や医療技術の進歩など医療自体の費用の変化などで、総医療費が増加傾向。(前年度と比べ、全体で108.8%の増)
- ・一般会計からの繰り入れと基金の取り崩しで対応しているが限界。

## ■質疑

**山根** 市民への負担を抑えながら、市民生活を支えていくためには。

**武岡福祉保健部長** 国保の財政運営は、構造的に厳しい実態がある。現在検討されている国保の広域化の動きにも注視し検討してまいる。

**水戸** 国保税の急激アップと市民総ヘルパー構想の関係は。また繰り入れの増額は。

**浜田市長** 市民総ヘルパー構想事業による医療費抑制の効果が出るのはこれから。繰り入れの増額も手法の一つであるが説明のつく範囲で慎重に対応している。

**塚本** 税の引き上げを市民にどう理解していただくのか。

## 武岡福祉保健部長

国保財政は非常に厳しい状況にあることを、より丁寧な方法で説明したい。

**児玉・山根** 国保税が引き上げられると滞納が増えるのでは。  
**中山税務課長** これまでの実績で、収納率95・8%を目標としている。

**金行** 国保運営が厳しい状況ある中で、国や県への要望は。  
**浜田市長** 全国市長会等を通じて要望したい。

**穴戸** 国保は、命を守る大事な制度。維持し安定運営するために、一般会計からの繰り入れは当然必要と思うが再確認する。

**武岡福祉保健部長** 今後とも適正な繰り入れも検討する。

## 要望

### ◎「通学路安全確保の早期実現等」のお願い

**要望者** 安芸高田市立美土里小・中学校PTA会長、同小・中学校校外指導部長  
**趣旨** 通学路(歩道・道路)の拡張と、バス通学制度を利用できる条件の範囲拡大  
**【審査の経過】**

上記要望は委員会で採択し、市長へ送付することと決した。

### ◎B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書採択の請願

**要望者** すべての肝炎患者の救済を求める広島の会 代表  
**要旨** 「肝炎対策基本法」をもとに、必要な法整備、予算化をすすめ、全患者の救済策を実施すること等。

#### 【審査の経過】

上記要望は委員会で、継続審査とした。

産業建設常任委員会

6月定例会で付託された議案3件、要望1件を、6月26日に委員会を開き慎重に審査し、すべて原案のとおり採択しました。

(主な審査)

- 財産の取得について
- 安芸高田市定住促進団地の分譲に関する条例の一部を改正する条例
- 安芸高田市有住宅条例の一部を改正する条例

- 委員長 前川正昭  
副委員長 石飛慶久  
委員 熊高昌二  
大下正幸  
入本和男  
亀岡 等

財産の取得について

概要

安芸高田市土地開発公社が所有する「甲田町上甲立字沢田120番地1」の土地6,006平方メートルを5,300万円で市が取得。その後、「子育て・婚活定住促進団地」として、16区画を分譲するものです。

質疑

熊高 購入価格5,300万円の根拠と土地の鑑定評価の関係は。  
河野建設部長 用地購入費約4,600万円に借入支払利息・造成費を加えた額。鑑定評価に基づいて定住促進分譲委員会を経て価格を決定する。



甲田町上甲立の分譲予定地

石飛 基準地価格と近隣の売買取引価格は。分譲開発の残事業は。

河野建設部長 基準地価格は1万2,300円。近隣の売買取引価格は、1万7,362円、1万2,052円、9,867円。残事業としては、化粧用の盛土を本年度行つて完成。

入本・石飛 集会所の設置予定は。

河野建設部長 集会所でなく公園用地として一画を設けている。具体的な整備は今後検討課題である。

亀岡・熊高 団地の特性を生かした分譲促進を。

青山住宅政策課長 この上甲立団地は、小学校が近くにあるなど利便性がよく、すでに問い合わせが4件ある。

要望

◎「有害鳥獣駆除要望について」

要望者 吉田町相合、吉田、多治比、常友、中馬、小山地区住民の18名

- 要旨
- 1、わなでの捕獲駆除期間を周年とすること。
  - 2、わな狩猟免許取得者による駆除班を設置すること。

【審査の経過】

当市では、積極的に有害鳥獣対策に対応しているところであり、要望に係わる法的な面や捕獲班等との既存の関係を検討・調整している段階である。よって要望の趣旨を採択した。

# 15人が 一問一答 市政を問う



**山根 温子**  
(無所属)

**山根** 平成23年5月の地方自治法の改正で、総合計画における議会の議決が必要な基本構想の策定義務が撤廃された。現在の本市の総合計画は26年度までだが、その後については総合計画の策定をどう考えるのか。

**市長** ビジョンは物事を達成するために不可欠。実質的な社会状況をしっかりと把握し、しっかりと市民の意見が反映できるようなシステムでつくっていききたい。

**山根** 市民と力を合わせてより住みよい安芸高田市をつくるためには、計画と対

## 計画と対話の重要性



現在の総合計画、後期基本計画、実施計画

## 総合計画

**27年度以降の策定は**

**市長／ビジョンは不可欠**

話の重視が必要。また、市の将来をしっかりとしたものとするために、総合計画の策定を位置づける自治基本条例など、条例の策定は。

**市長** 策定も一つの手法と考える。

**その他の質問**  
○小学校適正配置について

# 障がい者就業・生活支援センター設立は 市長／必要性について考える



穴戸 邦夫  
(無所属)

穴戸 障がいのある人の自立のため、就労は最も重要な課題。一般就労に向けた積極的な支援体制を強化するため市独自の「障がい者就業・生活支援センター」の設立ができないか。



相談支援を行っている生活支援センター

**市長** 大切な課題であり必要性について慎重に前向きに考えていきたい。現在、障がい者の支援に係る関係者で組織する「安芸高田市障害者自立支援協議会」では市内10人以上の従業員がおられる企業

約120社を対象に、障がい者雇用の拡大への取り組みとしてアンケート調査をする予定。この調査をもとに今後の障がい者雇用の支援体制の整備に向けた協議を行いたいと考えている。



今村 義照  
(あきの会)

今村 職員のやる気度高揚のためには何が必要だと思われるか。

**今村** 生まれ、求められる職員像に、人事評価制度をいかに活用されるのか。  
**市長** 管理職の制度導入による最大の成果は部室や各課全体で、仕事目標や目標項目が一体で取り組む姿勢が見えてきたことで、目指す職員像は、市民の負託に応えられることである。当面は人材の育成に主眼を置くが、最終的には成績に応じて対応できる仕組みが求められる。

## 人事評価

### 目指す職員像は 市長／市民の負託に応えられる職員を

**市長** 健康な心身が前提で、次に目標を持つことが求められ、制度においても各個人の目標設定を  
通して成果と努力を認め、評価してやる気度を高めていきたい。



職場風景



**前川** 合併特例債を平成16年度から平成23年度までに使用した金額と、今後残された平成24年、25年度使用見込み金額を伺う。

**市長** 本市における借入限度額は、215億3500万円で、平成23年度末まで借入総額は約130億円である。今後の計画については光ネットワーク等で約56億円見込んでいます。



前川 正昭 (絆)

合併特例債

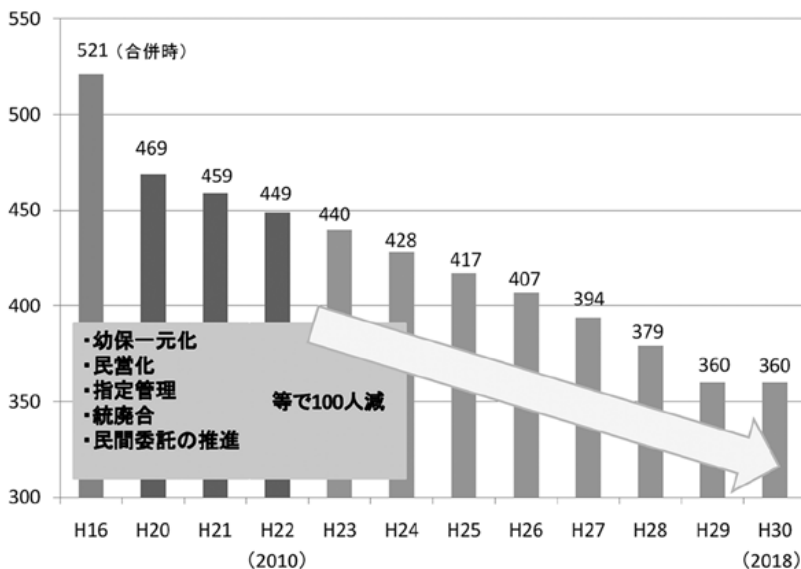
今後の財政運営のあり方は

市長／職員削減と民間活力の活用

**前川** 平成26年度より交付金が減少されるが、今後の財政運営の考え方を伺う。

**市長** 職員の削減を計画、事業の民間活力の活用、市民による自主防災組織、市民総ヘルパー構想によるコスト削減を図っていききたい。

職員適性化の方向性



**金行** 光ネットワーク整備事業では、緊急通報110番、119番やファックスが必要と考えるが。

**市長** 110番、ファックスの利用はできないが、今後パソコンアップ等で機



金行 哲昭 (政友会)

生活保護

決定審査は

市長／家庭訪問などによる調査

能改善を考える。

**金行** 光ネットワークは、若者定住、教育、企業誘致に必要なと考えるが。

**市長** 中山間地域の医療、教育、企業誘致に活用を考える。

**金行** 生活保護の決定審査は。

**市長** 平成22年度211世帯341人あり、法令や実施要領に従って適正に実施しており、家庭訪問等による実施調査もしている。

**金行** 就労支援は。  
**市長** ハローワークと連携し、必要に応じて同行訪問も行っている。



# タウンセンター 商店街の活性化 について

市長／自立できるものに支援をしたい



石飛 慶久 (無所属)

石飛 商店街の育成は。

市長 歴史的資源の有効活用による魅力ある中心市街地の形成、回遊性の確保による地元店舗の利用拡大を図ることが考えられる。

石飛 合併特例債により大型事業も推進できた。今後の3年間、商店街を活性化する腹案は。  
市長 特効薬はない。使用の可否は別とし



商店街通りと観光マップ

て合併特例債は30億円残っている。しかし、抜本的なハード対策は考えていない。

石飛 巡礼堂縄手な

どの道路標識で、回遊性を持たせば。  
市長 費用対効果を考え、案内標識を設置したい。

石飛 零細企業を育てる工夫は。  
市長 基金併用型コミュニティビジネス事業も大切な手法。将来的に自立できるものに支援をしたい。

# 安全対策 吉田中学校入口交差点付近の 国道54号線歩道未整備対策は

市長／さらなる国への要望を強める



前重 昌敬 (絆)

前重 吉田中学校入口交差点の国道54号線歩道未整備個所の今後の対策は。

市長 近年全国的に児童生徒の通学途中における交通事故により、多くの児童の尊い命が奪われる大



早急な歩道整備が待たれる国道54号線

変痛ましい事故が発生している。この区間は危険性が高い状況であるため、さらに国への要望を強めていく。

1協会、サンフレッチェ広島等関係機関と引き続き協議を進め、広島県へも財政的支援、教育支援について協議・要請を行う、前向きに検討する。

前重 平成23年度日本サッカー協会アカデミーの誘致に関する調査報告を受けて今後の方向性は。  
市長 日本サッカー協会、広島県サッカー

その他の質問  
○広島県1級河川「油川」改修工事について

先川 今後の見通しは。市長 平成19年度から用地補償に着手し、現在用地買収は95・1%、建物補償は92・3%の進捗となっている。しかし残っている吉田側の

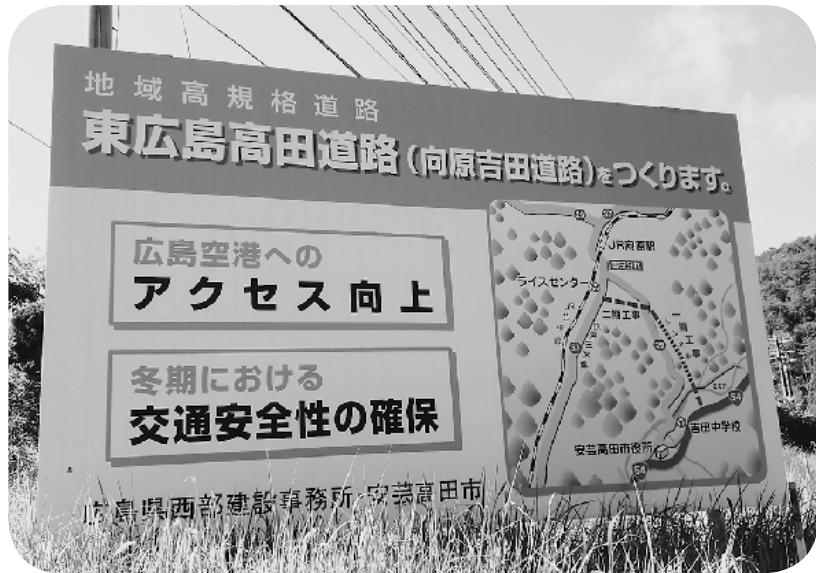


先川 和幸 (無所属)

地域高規格道路

向原吉田道路の進捗状況は

市長／早期解決に向け努力中



先川 この工事に関連する主要地方道吉田豊栄線の正力地区箇所は今後工事を進める上で大きく影響する所で、工事の進捗は当初計画より遅れているが、今後県と一体となって全力を尽くす。

市長 現状は極めて危険と承知している。しかし、昨年度策定された向こう4年間の広島県道路整備計画にはなく、今後市としても、整備計画に入るよう引き続き全力を尽くす。

山本 観光協会の設立、リーダーとしての人材育成については。市長 方向性、目的性を持って、しっかりと検討していきたい。

山本 宿泊、交通アクセス等受け入れ態勢については。市長 民泊等地域の力の活用等、研究・検討し早急に取り組んでいきたい。

山本 観光基本計画については。市長 未来創造計画を中心に資源を活用した取り組みをしていく。



山本 優 (絆)

山本 子どもは1年1日が大事

教育長 重要課題として、通学、放課後児童対策等があり、基本方針について協議を重ねて原案作成中である。統合準備委員会を設置し進めていきたい。

山本 23年度に学校統合計画について、全地域での説明会は終了しているが、1年経過した現在の対応と計画については。

で、1年経過しての対応が遅いのでは。教育長 早い段階で説明会を行い、できる地域から進めていきたい。

学校規模適正化

学校統合の今後の見通しは 教育長／準備委員会を設置し進める



# 公平な行政推進を

格差是正

市長／定住環境を整える



熊高 昌三  
(無所属)

**熊高** 地域格差の現状認識について、平成16年～24年の人口減少率は高い町で14%、低い町で5%である。施策による対応は。  
**市長** 住宅政策等、全体を考えた上で住

宅を提供し、定住促進に向けた環境を整え、費用対効果を考慮する。

**熊高** 安芸高田市地域振興事業団は、多岐にわたって事業展開しているが、地域の組織力を活用しては。

**市長** 活用できるところは、活用していく。

**熊高** 入札での最低制限価格の決定は誰が行うか。また過去

3ヶ年の入札結果に疑問の声があるが。  
**市長** 職務権限規定では市長である。また入札関係については、現在警察も捜査しており、究明を望んでいる。

**熊高** 市民総ヘルパー事業等の効果はあるか。

**市長** 「互助・共助」が深まりつつあり、介護、医療は守っていけるが、もっと市民の協力が欲しい。

地域別人口推移

年 地域	H16年 3月末 (人)	H24年 3月末 (人)	減少数 (人)	減少率 (%)
吉田	11,530	10,914	616	5.34
八千代	4,126	3,796	330	8.00
美土里	3,506	3,093	413	11.78
高宮	4,477	3,858	619	13.83
甲田	5,866	5,331	535	9.12
向原	4,709	4,157	552	11.72
全体	34,214	31,149	3,065	8.96

(市民部資料)

## 再生可能エネルギー

# 活用による地域づくりを

市長／市民と協力できる取り組みを考えたい



秋田 雅朝  
(政友会)

**秋田** 今年度の基礎調査の着手状況及び内容は。

**市長** 単市予算から国の予算活用を検討して全市域での利用可能量、住民の意識調査を行う。本市では、「小水力発電」など5項目が有力と考えている。

**秋田** エネルギー活用の出発点として「基本構想・計画」を策定して今後の推進方法などを検討さ

れてはどうか。

**市長** 国の方向性を選択し事業化に必要な費用関連法規、住民参画の形態など検討して事業化の可能性も探っていきたい

と考えている。

**秋田** 地域協議会設置など地域づくりを根拠においた取り組みを考えられてはどうか。

**市長** 地域特性を生かし地域課題の解決手段として活用し、市民と協力できる取り組みを積極的に進めていきたい。



小水力

**青原** 土師サイクリングターミナルの建て替えでの宿泊施設併設の考えは。

**市長** 学識経験者、地域代表者等で構成する検討委員会、既存施設の運営状況を分析し、入浴機能及び宿泊機能については、極めて非効率であり、新しく建築する施設には、これらの機能を備えないという方向性が出され、費用対効果の面からも難しいという

## 防災計画

### 梅雨・台風対策は

市長／自主防災組織のさらなる推進を図る



青原 敏治

(あきの会)

判断をしている。

**青原** 防災計画での梅雨及び台風時期の対策は。

**市長** 「災害応急対



策計画」により必要な事項を定めており「自助・共助・公助」の3つの柱が、相互の役割を担い、行政としてより正確な情報を収集し、迅速かつ的確な情報を伝達させるため、自主防災組織の設置に向けてさらなる推進を図っている。

## 振興会

### 少子高齢化の対応は

市長／事業の一翼を担う



入本 和男

(あきの会)

**入本** 中山間地域の課題で、少子高齢化に対応できる仕組みは。

**市長** 今の振興会を少し見直しながら次の展開をしていき、市の事業の一翼を担ってもらい、将来

の事業を見据えたいと思う。

**入本** 市民総ヘルパ―構想の推進と各振興会との連携は。

**市長** 福祉、子育て、自主防災活動等、地域住民での地域振興会との連携・協力は必要で、育成強化に努める。

**入本** 消防関係の危機管理は。

**久保消防長** 消防設



振興会によるAED講習

備の面と防火管理の面があり、市内の施設において防火管理面に違反が多く見られ、是正されるよう粘り強く指導を繰り返す。

#### その他の質問

- 財政上の課題について
- エネルギー対策について
- 「ふるさと応援の会」について
- 学校統合について

## 鳥獣被害

# 有害鳥獣対策は

### 市長／捕獲対策の協議調整を行う



赤川 三郎

(新政会)

**赤川** 有害鳥獣被害状況、捕獲頭数は。わな狩猟免許者の通年捕獲及び捕獲者の担い手育成は。  
**市長** 平成23年被害面積は48ヘクタールで金額5277万円、前年より1088万円減少した。捕獲頭数はイノシシ1437頭、シカ2321頭で、前年より各々400頭以上増加した。毎年3月の市有害鳥獣捕獲対策協議会で、年間の捕

獲計画を定めていく。捕獲の実施体制について、わな狩猟

免許取得者と猟友会捕獲班との協議調整を行う。市内猟友会員は145名で、会員の高齢化も進み担い手育成確保に関係機関と連携し総合的な対策を検討する。



深刻なシカによる食害

## 学習指導要領

# 改定への対策は

### 教育長／指導の工夫について研究



児玉 史則

(絆)

**児玉** 今後、主要5教科の授業時間が増える。個別の能力差に沿った習熟度別指導が必要と考えるが。  
**教育長** 一人一人の能力、実態に応じたクラス分け、そういう習熟度別に関して

は、今後研究していきたい。

**児玉** 授業時間増に伴い、放課後の部活や委員会行事が難しくなる。土曜日教育を議論すべき時期にきていると思うが。  
**教育長** 現在の段階では考えていない。共働き保護者が増えている中で、土曜日開校の指摘も理解するが、家庭での教育



ALTによる外国語授業

の役割を果たす必要もあり、家庭の教育を見直す機会としたい。

**児玉** 英語の授業時間が小・中学校で増となる。9年間を通じた長期的な教育プランが必要と思うが。  
**教育長** 貴重な提案と受け止め、今後具体的な検討をしていく。

# 23年度 政務調査費

## 【政務調査費とは】

地方自治法に基づき市が条例を制定し、議員が調査研究を行うために必要な経費の一部として交付する経費のことです。

1人月額3万円が交付され、年間で最高36万円を政務調査費として支出することができます。なお、残余金は返還しなければなりません。

## 政務調査費として支出できるもの

研究研修費	研修会等を開催するために必要な経費、他団体の開催する研究研修会等に参加するために要する経費
調査旅費	調査研究活動のために必要な先進地調査、現地調査に要する経費
資料作成費	調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	調査研究活動、議会活動、市の政策を市民に報告するために要する経費
広聴費	市民からの市政・議会等に対する要望・意見を聞くための会議等に要する経費
その他の経費	上記以外の経費で議員の行う調査研究活動に必要な経費

## 政務調査費収支実績報告（議員合計額）

項目	金額(円)	
収入(交付金)	4,680,000	
支出	調査研究関係費	2,620,583
	資料関係費	693,638
	広報公聴関係費	0
	その他	0
合計	3,314,221	
残余額(返還額)	1,365,779	



## 個人ごとの政務調査費支出額

	議員氏名	交付申請	支出額
1	前重 昌敬	○	332,445
2	石飛 慶久	—	
3	児玉 史則	—	
4	大下 正幸	○	307,313
5	水戸 眞悟	○	41,050
6	先川 和幸	—	
7	山根 温子	○	360,000
8	穴戸 邦夫	—	
9	山本 優	○	203,795
10	前川 正昭	—	
11	秋田 雅朝	○	285,380
12	赤川 三郎	○	141,770
13	青原 敏治	○	315,957
14	金行 哲昭	○	360,000
15	入本 和男	○	360,000
16	今村 義照	○	360,000
17	亀岡 等	—	
18	塚本 近	○	152,285
19	藤井 昌之	○	94,226
合計		13人	3,314,221

# 第1日曜日の受け入れ効果 (1月、5月を除く)

【受付時間】  
9:00～12:00  
13:00～16:00

組合議会議員  
藤井 昌之  
入本 和男  
青原 敏治  
秋田 雅朝  
前川 正昭

## 日曜日のごみの受け入れ

21年度から試験的に日曜日の受け入れをしてきたが、24年度は月1回(第1日曜日)の受け入れを行うことになった。

## 祝日も受け入れ

祝日も仕事等で利用できない方や、年末年始の混雑解消のためにも25年度も継続実施する予定。

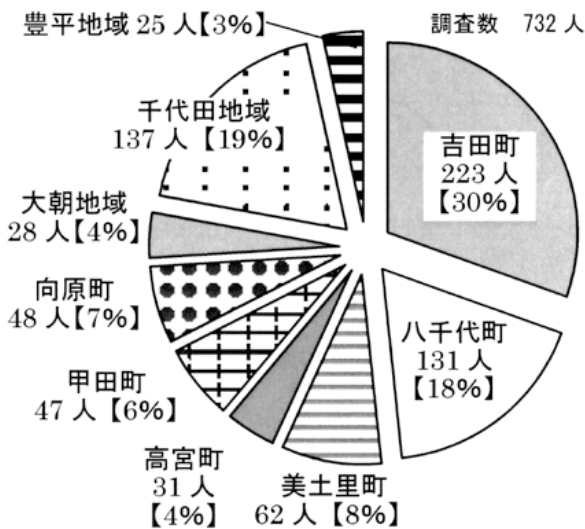
## 日曜日の利用者数

23年4月	119件
6月	171件
24年4月	189件
6月	205件

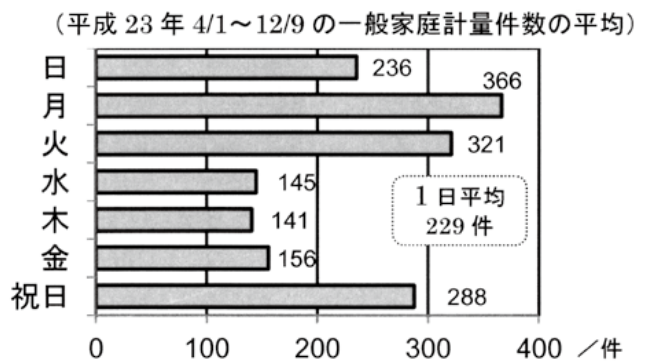
## 日曜日受け入れ効果

○利用者数は23年と比較し約35%も増加。  
○ごみの搬入量も、1日平均約14トンと23年度の11トンと比較し26%の増加。

## 地域別利用者数【23年度】



## 曜日別計量件数【23年度】



## 委員人事

つぎのとおり異動がありました

### ○総務企画常任委員会

(異動日 7月27日)

副委員長 (新) 先川 和幸

(旧) 前重 昌敬

### ○議会運営委員会

(異動日 7月27日)

副委員長 (新) 今村 義照

(旧) 大下 正幸

## 議員表彰

### ○全国市議会議長会表彰

亀岡 等

赤川 三郎

### ○中国市議会議長会表彰

青原 敏治

山本 優



# 24年3月～6月の報告

■24年3月28日から6月29日までの議会の活動状況は次のとおりです。

月	日	曜日	会議等の名称	会議の主な要旨
3	28	水	議会広報特別委員会	議会だより第33号の編纂
4	10	火	議会広報特別委員会	議会だより第33号の編集・校正
	13	金	葬斎場建設調査特別委員会 議会運営委員会 議会広報特別委員会	葬斎場建設事業の進捗状況 24年第1回臨時会の運営 議会だより第33号の編集・校正
	18	水	葬斎場建設調査特別委員会 総務企画常任委員会	葬斎場建設事業の進捗状況 所管事務調査1件、市長報告1件
	20	金	第1回臨時会 全員協議会 議会広報特別委員会	議案8件（審議・採決） 市長報告、議長報告、各種審議会等の委員選出 議会だより第33号の最終校正
5	11	金	議会運営委員会	24年度議会報告会について
	14	月	文教厚生常任委員会	所管部局の事務分掌等、市長報告
	17	木	産業建設常任委員会	所管部局の事務分掌等、市長報告
	18	金	全員協議会 議会運営委員会	市長報告、議長報告、議会報告会について 24年第2回定例会の運営について
	29	火	議会改革特別委員会 総務企画常任委員会	議会改革の取り組みについて 所管部局の事務分掌等、市長報告
6	6	水	議会運営委員会	24年第2回定例会の運営について
	7	木	議会改革特別委員会	議会改革の取り組みについて
	13	水	第2回定例会（開会） 議員研修会	議案の上程、委員会付託 光ネットワーク「お知らせ端末」の操作研修
	14	木	第2回定例会（一般質問）	質問者6人
	15	金	第2回定例会（一般質問）	質問者6人
	19	火	第2回定例会（一般質問） 葬斎場建設調査特別委員会 全員協議会	質問者3人 市内各火葬場の管理運営状況 市長報告、議長報告
	20	水	総務企画常任委員会	所管事務調査等
	21	木	文教厚生常任委員会	付託議案審査1件、陳情・要望審査2件等
	26	火	産業建設常任委員会	付託議案審査3件、陳情・要望審査1件等
	27	水	議会改革特別委員会 議会運営委員会	議会改革の取り組みについて 24年第2回定例会の運営について
	29	金	第2回定例会（閉会）	委員長報告、議案の採決

■24年第3回定例会は9月初旬から9月下旬の期間で、開催を予定しています。

※詳細は、市のホームページや通知公報でお知らせいたします。

# 地域のかがやき

**吉田** 441回 墓前祭 7月16日



継続して60年 毛利奉賛会

**八千代** 交流



刈田小学校 5月27日

**美土里** 連携



小中学校合同合唱 7月1日

**高宮** セタロビーコンサート



出演 SYAPIKO(シャピコ) 7月7日

**甲田** 地域の安全は地域の力で



小原地域振興会 自主防災訓練 6月17日

**向原** 自然とふれあいコンサート



向原農村交流館 やすらぎ 6月9日

編集後記

私たちは多種多様な情報を享受しています。しかしこれらの情報は、日常生活と深くかわり、地域社会そのものの方向づけに影響を与える大きな要因となることがあります。

私たち広報委員は責任ある広報活動を行うため今、現実をしっかりと見つめながら、常に広報のあり方を研究また反省し、読者の皆さんに「読みやすく、わかりやすく」を基本に、議会活動内容ができるだけ要点をとり、誤解のない正確な情報としてお伝えするよう努めます。

議会だよりは皆さんのものです。ご意見ご感想をお待ちしています。

(穴戸 邦夫)

〈発行責任者〉

議長 藤井 昌之

委員長 穴戸 邦夫  
副委員長 石飛 慶久  
委員 前重 昌敬  
水戸 眞悟  
山本 優  
亀岡 等

〈議会広報特別委員会〉